



はい!よろこんで!!

2013.June vol.30 今治市倫理法人会会報

愛媛県今治市倫理法人会 (事務局) 〒793-0003 愛媛県西条市
西ひうち 6-12 TEL 0897-56-1930 FAX 0897-56-1986

▲重松建設株式会社・田淵さん

Topics & Special Edition トピックス&特集

四国交流会が今治で華やかに開催される

第13回四国交流会が、5月25日(土)・26日(日)の2日間にわたって今治市で開催されました。25日は、「タオル美術館 ICHIRO」と四国最大級の直販所「周ちゃん広場」をバスツアーで巡った後、16時より今治国際ホテルで「四国連絡協議会」が開催されました。

四国四県の会長、普及拡大委員長の活動報告の後、バリエーションの生みの親の会社、第一印刷・西原常務と越智会長による元気あふれる対談が行われ、今治の魅力とパワーが紹介されました。引き続き、二宮金次郎の七代目子孫・中

桐万里子氏による「激動の時代を生き抜く実践知」と題した講演会が開催されました。

その後の懇親会では、美味しい料理とバンド演奏を楽しみながら、四県の倫友が盃を重ねつつ、あちらこちらで語らいの輪が広がりました。また、ジャンケン大会やモノマネなどのアトラクションでは大いに盛り上がり、名残惜しい夜は更けていきました。

2日目はゴルフコンペが開催されました。2日間にわたって四県160名の倫友が大いに親交を深め、互いの絆を深め合った素晴らしい交流会でした。

オバマ大統領?も駆けつけてくれました。



四国四県から大勢の倫友が集まりました。中桐万里子さんによる講演会

中桐さんを囲んで笑顔の記念撮影

重松建設、ダイバーシティ経営企業100選に選ばれる

重松宗孝県会長が経営する重松建設株式会社が、この度、経済産業省が認定する「ダイバーシティ(※1)経営企業100選」に選ばれました。3年間で100社を表彰する予定で、今回、全国137社の応募から43社が選ばれ、建設業では同社1社でした。女性の建築士を採用し、女性の目線で『女ゴコロのわかる家』づくりを行っている同社。「家づくりは女性が9割以上、決定権を持っています。女性目線で、資金繰りから将来を見据えた家づくりをお手伝いさせていただきます」。

(※1)ダイバーシティ経営は「多様な人材を活かし、その能力が最大限発揮できる機会を提供することで、イノベーションを生み出し、価値創造につなげている経営」を指します。これからの日本企業が競争力を高めるためには、「やせ我慢」の経済から「価値創造」経済へと転換を図り、女性、外国人、高齢者、障がい者を含め、一人一人が能力を最大限発揮して価値創造に参画していくことが求められます。



重松社長と女性社員のみなさん

Book 私のおすすめ本

ケーオー商事株式会社
越智 大輔さん 推薦

「話し方」ひとつで、
人生はでっかく変わる!

中村 文昭 著
(サンマーク出版 1,365円)



この本の著者の中村文昭さんですが、何年前かにテクニカルな講演で初めて知りました。講演などあまり行かない私ですが、いつの間にか笑顔になっていました。まさにその時と同じで、全く退屈をしない内容です。

飾ることなく自然体の中村さんをぜひ、感じてほしい!!! ちなみに私自身は人前で話すことが、いまだに苦手です...

Introduction 会員企業様紹介

60歳でお店をオープン!「日本一を目指します」

中華居酒屋 りん

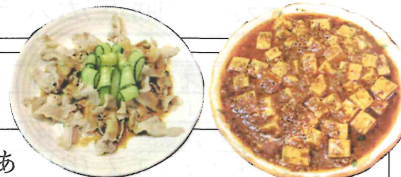


店主の河野均さん

今年60歳で定年を迎え、以前からの夢だった中華居酒屋を3月1日にオープンした河野均さん。「まわりはほとんど反対でしたが、今やらないと後悔すると挑戦を始まりました。越智会長に相談するとい物件があると紹介され、トントン拍子で開店の運びとなりました。『清潔・安心・美味探求』を提供するお店を目指します」。

神奈川県出身で、2年前今治に移住する前より倫理に入会していた河野さん。店名の『りん』も倫理からとのこと。「越智会長を始め、倫友のみなさんには大変お世話になっています」。

若い頃から中華が好きで、中華街などの名店を食べ歩いては、その味を再現するのが得意だったそうだ。「神奈川県には中華の名店がたくさんあります。その味を家庭で再現することを20年来続けていたのが役に立ちました。」「地元で新鮮な素材を活かして調味料にもこだわり調理しています。チャーシューも4時間かけて手作りしています。じっくり仕込んだおつまみ3点盛(日替り)が人気です」。



左上:ウソパイロー、右上:麻婆豆腐、
下:おつまみ3点盛(日替り)

白を基調とした清潔感のある店内にはカウンター席とテーブル席があり、中華風のインテリアが彩りを添える、親しみある空間となっている。河野さんの人柄に引かれて通う人も多い。お客さんといついつい話が弾み、閉店時間をオーバーすることもよくあるそうだ。

「中華街に陳健民氏が日本に初めて麻婆豆腐を紹介した、私が日本一美味しいと思う麻婆豆腐を出すお店があります。その味を超えるものをつくりたいと日々精進しています。だいたい近付けたんじゃないかと思っております。ぜひ一度ご賞味ください」。麻婆豆腐は、辛さが4段階から選べる。ウソパイロー(ゆで豚甘辛ダレかけ)、プリプリ海老シューマイ、青椒肉絲などメニューも多彩。「4名様よりコース料理(2,000円〜、飲料代別)も承ります。お気軽にご相談ください」。

2013年3月入会
今治市北宝来町2-2-19
TEL 090-1203-3975
営業時間/17:00-23:00
日曜・祭日定休
【業務内容】中華居酒屋
※4名様よりご予約承ります。



JR今治駅前のステーションホテルとなり。赤い看板が目印です。

職育誌「cocoroe(ココロエ)」を発行

原印刷 株式会社

創業100余年の総合印刷業を営む原印刷株式会社は「同人誌を世に出したい」という創業者の熱意からスタートしました。現在、今治本社の他に松山・新居浜・広島・東京に拠点を置き、地域の幅広いニーズに応えています。

原竜也社長は、印刷を情報産業の一環ととらえ「付加価値を創造し、お客様、世の中に感動を与える製品・サービスを提供したい」と考え、チャレンジも行っています。

「2011年7月に子どもたちと社会をつなぐ職育誌cocoroe

(ココロエ)を創刊しました。子どもたちに仕事の現場や働く人の考えを早いうちから知ってもらいたいと思ったからです。学生を面接すると『やりたい仕事がない』とか『何をやりたいかわからない』など聞くことがあります。やりたい仕事は何かよりも、仕事のやりがいを見つけることが大切です。早いうちに気づいてほしい。また、就職しても3年以内で3割の人が辞めると言われています。そんなミスマッチもなくしたいと思ってcocoroeを創刊



cocoroeは県内の中学・高校に無料配布されている。

しました。県内の中学・高校・専門学校220校に無料配布を行っています。県内には中学・高校の生徒さんが約77,000人いらっしゃるのですが、その半分以上の方にいきわたる45,000部を発行しています。また、県内220社以上の企業にご協賛いただいている、現在、8号を数えています。Webでも見られます」。

原社長は、今治市倫理法人会の事務長もされています。「当社も朝礼は毎朝行っています。全員で品質方針を唱和し、毎日交代でスピーチを行い、元気なあいさつでスタートを切っています。『職場の教養』も社員によく読まれています。仕事でも倫理でよく言われる、気づきが大切です」。

「地元で育てられ100周年を迎えた企業として、地域貢献でお返しをしたいと考えています。今治をもっと元気にできるお手伝いをしたいですね。夢は広がります」。

2003年8月入会
今治市喜田村1-2-1
TEL 0898-48-5511
【業務内容】印刷業



原竜也社長